

# Kandai Style

2020.4 Vol.482

関西大学通信

関西大学

マナーについて  
考えてみよう



## 歩行

### 大学に寄せられたご意見

- イヤホンで音楽を聞き、スマートフォンを操作しながら歩行する学生を多数見掛けます。車が近づいても気付かないのか、避けようとしていない様子で、とても危険だと思いました。
- 複数人で、道いっぱいに広がって歩いているため、通行することができません。歩行者ゾーンにとどまらず、車道にも大きくはみ出しています。道幅が狭いことは理解していますが、他者へ配慮しながら通行してほしいです。



こんなことに  
気を付けよう!

“ながらスマホ”をしないこと。  
車輛通行の妨げとならないように、通学時に道幅いっぱいに広がって歩かないこと。



## 自転車

### 大学に寄せられたご意見

- 関大前通り(千里山キャンパス正門前の坂道)を猛スピードで駆け下りていく自転車があり、衝突したらと思うと、非常に恐怖を感じます。
- 自転車走行中に、イヤホンで音楽を聴いている学生が多いです。さらに、スマートフォンを操作している人もいます。いずれも危険運転です。注意してください。



こんなことに  
気を付けよう!

自転車に乗りながらスマートフォンを見たり、イヤホンで音楽を聴いたりする“ながら運転”をしないこと。  
二人乗りや傘差し運転も条例で禁止されています。



### 自転車保険に加入しよう!

2015年6月1日に改正道路交通法が施行され、自転車への罰則が強化されました。  
また、大阪府では自転車条例が制定され、2016年7月から自転車保険の加入が義務づけられました。  
自転車事故による被害者の怪我の度合いによって、数百万円～数千万円に上る治療費や損害賠償が発生した事例もあります。  
キャンパス内や周辺で、「音楽を聴きながら」、「スマートフォンを操作しながら」、「傘を差しながら」運転する学生が散見されます。  
気軽に乗れる自転車は、実は大きな被害を生み出すかもしれない危険を内包した乗り物であることを忘れてはいけません。

## 公共交通機関

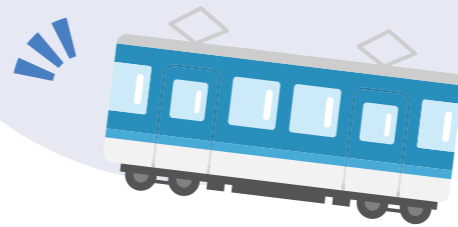
### 大学に寄せられたご意見

- 関大生が優先座席を占有していました。高齢者や足の不自由な方が近くに立っていても知らん顔で、おしゃべりやスマートフォンの操作に熱中しています。優先座席は本当に必要としている方が利用するものだと思いますか。
- 電車に乗った際、関大生が大人気で騒いでおり、とてもうるさかったです。周囲の人の迷惑を考えてほしいです。電車内で騒ぐことはやめてほしいです。
- 電車の扉付近で、関大生が立ちふさがり、降車するのに苦労しました。「降ります」と声を掛けても、あけてもらえず、本当に困りました。電車内のマナーを考えてください。
- バスには電車のような複数の車両がないので、一人でも多くの人が乗車できるように周囲に気を配ってほしいです。



こんなことに  
気を付けよう!

電車・バス内にて大声で騒がないこと。  
乗降車する人のために通路を明け、出入口付近に荷物を置かないこと。  
混雑時の車内では、リュックは前に抱えるか網棚を利用しましょう。



学生の皆さんが通学時に利用する電車・バスや、大学周辺道路、近隣店舗は、一般の方も利用されます。  
新しく始まる学生生活を送るうえで、関西大学の学生としての自覚と良識を持ち、マナーのある行動を身に付けましょう。

# マナーについて 考えてみよう

## 騒音

### 大学に寄せられたご意見

- 大学の近隣に住んでいます。深夜まで路上や下宿先で騒いだり、楽器を鳴らす人もいて、眠れません。静かにしてください。
- 関大前通り(千里山キャンパス正門前)の路上で、酔っ払って寝転んでいる人がいます。公共の場所だという意識はないのでしょうか。改めてほしいです。



こんなことに  
気を付けよう!

深夜に騒いだり、店舗前に座り込んだりしないこと。特に飲酒后に店舗の前に集団で居座らないこと。



## たばこ

### 大学に寄せられたご意見

- 歩きタバコをしている学生がたくさんいます。小さな子どもに当たって火傷しないか不安です。(関大前通り周辺は)条例で喫煙が禁止されているのをご存知でしょうか。
- 路上喫煙による学生のポイ捨てが目につきます。側溝に何も気にせず捨てていきます。側溝が詰まると清掃費用がかかります。地域住民がボランティアで吸殻を回収していることを関大生に知ってもらいたいです。



こんなことに  
気を付けよう!

歩きタバコをしないこと。  
(阪急関大前駅周辺は、条例で喫煙禁止地区に指定されています。また、吹田市内全域の道路等の公共の場所における歩行喫煙は条例で禁止されています)。  
喫煙は構内の指定エリアで!



### ボランティア体験ツアー「関大グリーン大作戦」を実施しています。

ボランティアセンターでは、ボランティアセンター学生スタッフが中心となり、関大生にボランティアの魅力や活動を通して体験できる楽しさや達成感を知ってもらうことを目的として、多彩なプログラムを展開しています。  
その一環として、ボランティア体験ツアー「関大グリーン大作戦」を実施しています。本活動では、学生らがキャンパス内と大学周辺の道路を清掃。2019年12月に実施した、千里山キャンパス周辺の清掃活動に参加した文学部1年次生は「ボランティアに興味があり参加した。ボランティア活動を身近に感じる事ができた」と感想を述べました。



「関大グリーン大作戦」の様子



活動の詳細や参加者の募集は、ボランティアセンターのウェブサイトをご覧ください。

### 「マナーアップキャンペーン」を実施しています。

本学では、2008年から学生のマナー・モラル遵守に向けた総合的な啓発活動を展開しています。その一環として、吹田警察署と連携しながら「マナーアップキャンペーン」を毎年春学期と秋学期に実施しています。啓発活動では、“ながらスマホ・イヤホン”、通学時における歩行・自転車・電車内マナー、路上喫煙の禁止等について、学生・教職員が、吹田警察署の方々とともに啓発チラシ付ポケットティッシュを配布して、マナーの向上を呼び掛けています。



「マナーアップキャンペーン」の様子

春学期には、「20歳未満飲酒防止キャンペーン」も実施しています。



持ち運びが便利で、いつでも読むことができる電子書籍を利用する人が急増しているように感じます。その一方で、1カ月に本を全く読まない人が20代で大幅に増えたことも、ある調査で判明しました。今月号の誌上教室では、「電子書籍」をテーマに、学生の皆さんの電子書籍の利用頻度、利用内容をはじめ電子書籍に対して思うところを尋ねました。そしてアンケート結果を受けて、電子書籍に詳しい文学部の村上泰子先生に解説してもらいました。

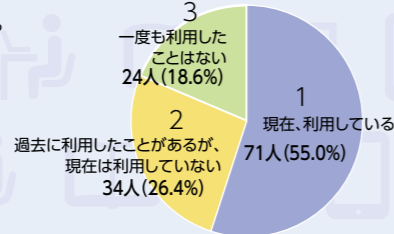


## 1. 電子書籍に関する意識調査アンケート

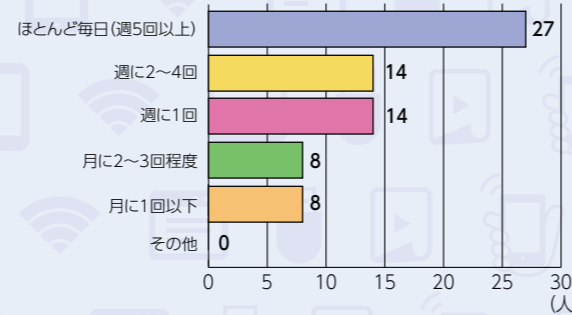
アンケート期間:2020年1月14日～1月24日 対象者:学生 回答者数:129人

**Q1 電子書籍(漫画や新聞・雑誌を含む。また有料・無料を問わない)を利用したことはありますか。**

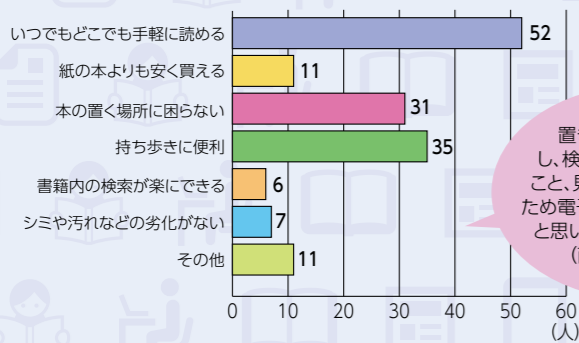
※1と回答した方は、Q2、Q3、Q4に進んでください。  
※2・3と回答した方は、Q5に進んでください。



**Q2 電子書籍を読む頻度を教えてください。**



**Q3 電子書籍を利用する主な理由を教えてください。(最大3つまで、複数選択可)**



置き場所に困らないし、検索すればすぐに探ること、見つけることができるため電子書籍はとても便利だと思います。(商学部1年次生)

持ち運びが楽で、どこからでもアクセスし読むことができる利便性があります。ただ、本のようにページをパラパラとめくれないのが残念です。(システム理工学部4年次生)

持ち運びに労力を要さないところが利点だと思いますが、使用端末のバッテリー性能が悪くなりやすいこと、液晶画面なので目が疲れることが欠点だと考えています。(社会安全学部4年次生)

**Q4 電子書籍では主にどのような本を購入しますか。(最大3つまで、複数選択可)**

1位	漫画	49
2位	小説・文芸書	22
3位	雑誌	12
4位	新聞	11
5位	実用書	7
6位	専門書	6
7位	辞書	5
8位	写真集・グラビア	2
9位	洋書	1
	その他	1

## 2. 学生の声

### 電子書籍派の意見や感想

新聞を電子書籍で読んでいますが、紙の新聞とは違い電子版は横書きなので読み易いです。(システム理工学部3年次生)

iPadで利用しているので、ブルーライトによる目の疲れが気になりますが、紙の書籍で買うよりも英語の書籍が安く買える点、オフラインでも辞書で意味を調べながら利用できる点が良いと思います。(法学部4年次生)

電子書籍は、紙に比べて読んだという実感や満足感はありません。しかし手軽に好きな読書ができるのはとても良い点であり、本を持っていないとすぐ読めるのは便利だと思います。(社会学部1年次生)

紙ではなかなか手に入らない貴重な文献が必要な際に購読しました。しかし、紙でなくデータに対して金を払うというのは味気なく、文献への熱も冷めやすくなります。(人間健康学部4年次生)

電子書籍派で回答していますが断然紙派です。利用するのは、電子書籍の試し読み機能を利用したり、無料でダウンロードできるキャンペーンの際に読んだりするくらいです。紙で読む行為にはさまざまな意味があり、良い影響があると考えています。(社会学部2年次生)

無料で読める分にはありがたいシステムですが、お金を払って読むのなら紙で読みたい派です。(社会安全学部2年次生)

電子書籍では、サーバが壊れた際にデータを失う可能性は少なからずありますので、電子書籍と紙の書籍を使い分けることが効率の良い利用法だと思います。(総合情報学部1年次生)

スマホのデータが破損してしまった場合、購入した電子書籍のデータが復旧できるかが心配です。復旧のバックアップ方法がアプリによって異なるのが、電子書籍の面倒な点だと思います。(文学部3年次生)

電子書籍は便利なので無料のものをよく利用しますが、好きな作家の本などは紙媒体で集めたいという気持ちがあります。(外国語学部3年次生)

### 紙書籍派の意見や感想

私の趣味は読書です。私は、読書とは紙のページをめくり読み進めていくものだと考えているので、紙で読む方が内容がよく頭に入ります。電子書籍は便利ですが、私はこれから紙ベースの本で読書を楽しみたいと思います。(文学部1年次生)

より手軽にたくさん読める電子書籍を今後は利用していきたいと思いますが、どうしても紙の本の方が読みやすいし、頭に残るとい固定観念が抜けないイメージです。(社会安全学部1年次生)

どうしても紙媒体で読んだ方が理解しやすいように思い、電子書籍を利用したことがありません。(経済学部2年次生)

外出時などでも手軽に読めるのは便利だと思いますが、データが消えてしまう場合を考えると電子で購入することをためらってしまいます。(社会学部4年次生)

安いのは嬉しいけれど目が疲れて長く読めないし、内容量に質量が伴わないので現実味がなくて読んだ気がしない。(法学部3年次生)

紙資源やスペースをとらないといったメリットは確かにありますが、スマホのアプリ、ダウンロード、容量不足やりに悩まされる身としては、一度も電子書籍に踏み出せません。(人間健康研究科M3)

紙に比べて、電子書籍パッドからくる目への刺激は計り知れないもののように思います。(法学部4年次生)

スマホの画面を見続けるので、目が疲れる。また十分に充電がないと読めないのが弱点だと思う。(外国語学部2年次生)

電子書籍自体はとても便利で、電車でも読めるし、かさばらないし、いい事だらけだけど、如何せん本としての感覚が薄く、買ったときの満足感も書籍に比べて無い。だから私は若干の不便を考慮しても、満足感を優先したいと思います。(商学部1年次生)

スマホの小さい画面じゃなかなか読みにくい。また、本だと読み返したいときに感覚的に見たいページにいけるのが良い点です。(経済学部4年次生)

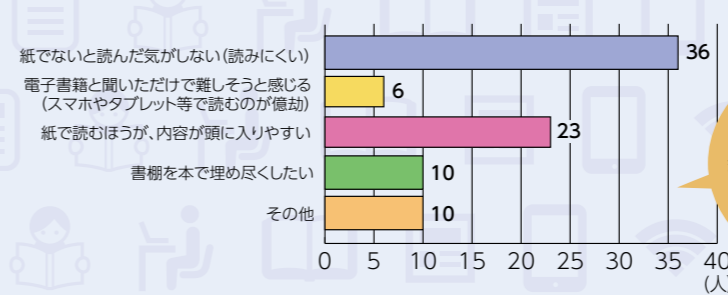
### 〈アンケート結果から〉

Q1の回答で、関大生で電子書籍を現在、利用している学生は71人(55.0%)、過去に利用したことがある学生は34人(26.4%)で、合計すると8割を超える学生(105人、81.4%)が電子書籍を利用したことがあると回答しています。この数字が妥当なものなのかは、現在のところ比較する資料がないので不明ですが、電車の中では、ゲーム、漫画、SNSを見るためにスマホを触っている若者が多く見受けられます。

Q2では、現在の利用者(71人)に読む頻度を尋ねました。ほとんど毎日が27人(38.0%)、週に2~4回と週に1回がともに14人(19.7%)で合計すると55人(77.5%)と8割近くの学生が、時間があれば、電子書籍を利用している様子が見取れます。続いて、Q4(複数選択回答)ではどのような本を読んでいるのかを尋ねてみると、第1位は漫画49人、第2位が小説・文芸書22人、第3位が雑誌12人となりました。

この3つの質問から浮かび上がる電子書籍を読む関大生像は、「時間があれば、週に2回以上(ほとんど毎日かもしれないが)、漫画などの軽読書をしている学生が多い」ということとなります。

**Q5 電子書籍を利用しない主な理由を教えてください。(最大2つまで、複数選択可)**



やっぱり紙媒体のほうが、読んだ気がするし、本の厚みからこれだけ読んだというのがわかりやすい。(環境都市工学部3年次生)

スクロールしながら読むのはかえって読みづらいので、電子書籍は苦手だなあ、と思ってしまいます。(心理学研究科M2)

電子書籍は簡単にページをめくることができすぎて、内容があまり頭に入らず、そのため本を読んだ気にならない。(文学部3年次生)

持ち運びなど便利な点もありますが、紙の書籍のように本棚に保存できない点など、デメリットもあると思います。(文学部4年次生)



### PROFESSOR'S COMMENTS

文学部 村上泰子教授

学生が電子書籍を持つイメージや、接し方の一端が読み取れます。ある全国調査でも、20代の電子書籍利用率は無料、有料含めて50%超ですから、同様の傾向を示している

言えるでしょう。よく読むのは漫画や小説、利用理由は手軽さ、読まない理由は読んだ気がしない、といった回答からは、隙間時間を利用して軽読書を楽しんでいる様子が見えます。ただし漫画等は海賊版サイトが社会問題になっています。入手先には十分注意してください。一方、精読は紙の書籍という声も根強くあります。「書籍」という言葉は、精読か否かを問わず、「通読」を連想させるようです。

今回の調査では、多くは学業以外での利用でしたが、本学の図書館には各種電子辞書や電子新聞、日本語のものはまだ多くはないものの専門書のデータベースもあります。本文の検索機能は電子書籍の大きなメリットの一つです。卒論やレポートなど、日々の学習に大いに役立ててほしいと思います。

※役職・資格・年次等は取材時。

### 次回のテーマは…「美術館・博物館の楽しみ方」

5月号では美術館や博物館に対する関大生の興味、関心を尋ね、実際に訪れたことがあるのか等のアンケートを実施しました。



## 人間の行動を観察し、データを集めて実社会に生かす。

### 物事を多面的に捉えられる学生の育成に貢献。

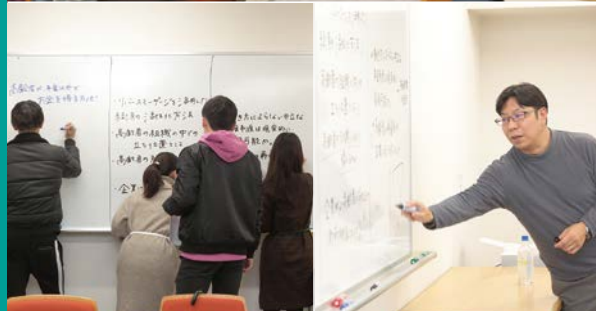
実験を通して人間の経済に関する行動を観察し、データを収集する実験経済学。実験には、フィールド実験とラボ実験がありますが、社会学部の小川一仁教授のゼミでは、その両方を学習します。

フィールド実験は、地方自治体の住民や民間企業の社員など一般の人々を対象に、家庭や職場など日常生活を実験場として実施されます。例えば、節電するには住民にどんな働きかけが必要か、特定健康診査で生活習慣病の発症リスクが高い人に特定保健指導を受診してもらうにはどんな働きかけが有効かなど、対象をランダムに振り分けて生成した複数のグループに異なる処置を施し、その結果を比較し、政策やマーケティング効果を測定します。一方、ラボ実験は、経済理論の予測の検証であり、経済学の考え方が正しいかどうか、経済学が分析できていない人間の行動はどのようなものかを調べる基礎研究となります。大学内にある日本最大規模の実験室を使い、人間の利他性やリスクに対する態度、時間に対する態度や我慢強さなど、経済に関する人の意思決定について調べます。これらは、政府や自治体が政策を行う上での証拠を作るための研究でもあり、実験理論の基礎知識を習得するために、ゼミ生は小川教授が選定した教科書や資料を読んでグループで章ごとに内容をまとめ、週に1章ずつ発表しています。

小川教授は、「学生時代に多くの人と出会ってほしい」という思いから、ゼミ生にさまざまな機会を用意しています。例えば3年次の春学期では、韓国仁川大学や佐賀大学といった国内外の大学との合同ゼミ合宿を企画し、自主研究の発表の場を提供しています。英語での資料作成と発表を行うため、追加でサブゼミを開催し、自由なテーマでグループワークを実施しています。グループワークでは、社会生活に必要な協調性を学ぶことができます。

また、小川教授は一般企業で働く後輩や知人をゼミ生に紹介し、社会に出る前に、社会人のライフスタイルを事前に見せることもしているそうです。「他大学の学生や社会人など、関大生とは違う考え方を持つ人との接点を持つことで、広い視野を持ってもらう一助になればと思っています」と授業の工夫点を説明します。

実験経済学は、人の心理や行動を分析し、経済や社会に与える影響を調べる学問です。「物事には表と裏があり、解釈も一つとは限らないため、人の言うことを信じすぎないようにしてください。何事にも疑問を持ち、立ち止まってじっくり考えることが大切です。そうすれば社会に出てさまざまな人と出会っても、物おじしない人間になれると思います」と締めくくりました。



### 小田舞花さん(3年次生)

韓国の仁川大学で他大学と合宿をしたおかげで、韓国の友だちができ、交流範囲が広がりました。人間の行動を分析する授業が多く、多面的に物事を見ることの大切さを学びました。冷静に判断し、新しい考え方を提案していきたいです。



### 上崎小太郎さん(3年次生)

1年次に小川先生の基礎研究の授業を受けて実験経済学に興味を持ち、このゼミを取りました。グループワークを通してプレゼンテーション能力が向上し、インターンでも緊張しなくなりました。就職活動のヒントももらえます。



### 小川一仁 教授

このゼミは専門演習ですので、実験経済学をベースに、物事を科学的に考えてみたい学生には、向いているゼミだと思います。ゼミの共同生活にきちんと貢献できて、卒業後も後輩の面倒を見てくれる人材に来ていただけるといいですね。ゼミ生に一人一人に丁寧に対応しています。



※科目名・年次等は取材時。





経済学部 2年次生

# 山中 瑠樹亜さん

自分の弱点を克服し、最高峰を目指す



年末合宿でテニス部のメンバーと



関西学生新進テニストーナメントでのプレー

体育会テニス部に所属する山中瑠樹亜さんは、身長を生かし高い打点から打ち下ろすハードヒットプレーを得意とする攻撃的なプレイヤーです。

小学1年生から本格的にテニスを始めた山中さんは、中学時代、全国大会出場の際に、テニスの強豪校である相生学院高等学校硬式テニス部の監督に素質を認められ、スカウトされました。テニスが好きだった山中さんは、挑戦したいという素直な気持ちに従い、親の反対を押し切って地元高知県を離れ、兵庫県にある相生学院高校への入学を決意します。

高校は全寮制のため、授業と練習を終えてから自炊や洗濯などをこなす中で、親への感謝の気持ちが芽生えたそうです。また、「生活力だけではなく、全国から集まったライバル同士、日本一を目指して切磋琢磨した結果、団体の中で生きる力を身に付けることができました」と振り返ります。

高校3年生夏のインターハイ団体戦決勝は、自らのプレーで優勝を決めることができた、強く思い出に残る試合。入学時は無名でしたが、レギュラーを勝ち取り、3年生になってからは全国優勝に貢献し、無敗で卒業を迎えました。

テニスでもっと高みを目指したいという思いから、高校のテニス部の歴代キャプテンやエースが活躍する関西大学に進学。目標は、全日本大学対抗テニス王座決定試合(王座)で連覇を続ける早稲田大学を倒して全国制覇すること。経済学部では、ゼミで東アジア経済を学びながら、週7日・毎日3時間半の練習に励んでいます。

高校時代は、監督やコーチのサポートの下、受け身でも練習量に比例して成長を感じていましたが、大学では練習時間も限られ、自身でのマネジメントが必要になります。運動能力や体格に恵まれていながらも勝てない時期が続き、悩んだ山中さん。何が足りないのかを模索するため、「テニスノート」を再開し、コーチからのアドバイスやミスへの対応策などを記し続けました。テニスはボールを打つだけではなく、ゲームの組み立てなど戦術や頭脳プレーも必要なスポーツ。ノートから客観的に自己分析し、内気な性格の自分には「闘争心」が欠けていたと気づき、意識へのアプローチを行うことで、積極的なプレーを展開できるようになったそうです。

大学では、全日本学生テニス選手権大会(インカレ)ベスト8、王座3位という成績を収めることができましたが、「練習では常に早稲田との決勝戦をイメージして、緊張感の中でプレーできるようにシミュレーションをしています。早稲田の選手はフィジカルと頭脳のバランスが良く、経験も実績も総合的に上ですから」と強敵の打倒に燃える山中さん。「卒業後は実業団で活躍したいですが、そのためには技術の向上だけではなく、人間的な成長も必要だと感じています」と将来を見据えていました。

今回は、山中さんからのご紹介で高取誠隆さん(人間健康学部2年次生)が登場。お楽しみに!



※年次等は取材時。

# Rukia Yamataka



関西大学のルーツを知ろう

# 彫像・モニュメント探索MAP

- …彫像
- ◆ …石碑
- …歴史的景観回顧モニュメント

広大な関西大学のキャンパスには、創立者や学長、理事長など、関西大学を築いた先人たちの彫像のほか、関西大学の歴史にまつわる記念碑などが点在しており、時代を超えて関大生を見守っています。

各彫像・記念碑には、先人の偉業や制作者名などが刻まれた銘文が添えられています。本誌を片手に、関西大学の歴史を探索してみたいはいかがでしょうか。

## 歴史的景観回顧モニュメント

教育研究環境の整備により、千里山キャンパスは年々その姿を変えています。



キャンパス内10箇所にある「歴史的景観回顧モニュメント」には、その場所から望むことができた過去の情景写真と、解説文を記載しています。目の前に広がる現在の景観と見比べてみてください。

Q 関西大学の創立記念日は?

### 「関西法律学校発祥の地」顕彰碑

A 関西大学の前身である関西法律学校は、1886(明治19)年11月4日、関西初の法律学校として、大阪市西区京町堀の願宗寺に設立されました。  
1905(明治38)年、「私立関西大学」に改組・改称し、大学科、大学予科および専門科を設置しました。

### 「三百年後関西大学 拡充発展資金之碑」

建立:1940(昭和15)年  
関西法律学校の第1回卒業生で、博士号第1号の武田宣英が寄付した3,000円を記念して建立された記念碑です。

### 「記念碑」

建立:1985(昭和60)年4月  
総合図書館から尚文館エリアに存在した、栄光の大運動場を偲び建てられた記念碑です。

### 「友」の像

除幕:1956(昭和31)年9月、制作:朝倉文夫(文化勲章受章彫刻家)  
友情のさわやかさを表現した、青年2人の等身大立像。第1学舎の前庭に建立されましたが、誠之館1号館に移され、総合図書館の完成に伴って現在の場所へ移設されました。

### 「山岡順太郎先生」像

除幕:1931(昭和6)年1月、再建:1965(昭和40)年11月  
A 総理事・第11代学長だった山岡順太郎は、1922(大正11)年、千里山に学舎を新設。同年6月5日に大学昇格を果たします。  
新しい大学の理念として「学の実化」を提唱し、数々の大事業を遂行した山岡順太郎は、本学中興の祖と言われています。

### 「豫科青春の像」

除幕:1990(平成2)年11月、制作:渡辺伸  
パンカラの気風を漂わせた、大学予科生を象徴する青年像。  
大学予科では、現在の共通教養教育に相当する講義を行っていました。

### 「久井忠雄先生」像

除幕:1993(平成5)年8月  
A 1963(昭和38)年から1991(平成3)年まで理事長を務めた久井忠雄は、工学部・社会学部の設置や高槻キャンパス校地の取得、創立80・100周年記念事業の実施など、関西大学発展の礎を築きました。

## 高槻キャンパス

1994(平成6)年4月開設

当時の新キャンパス開設計画では、高槻の他、箕面・止々呂美、茨木・大岩、猪木川・肝川が候補地でした。総合情報学部の第1期一般入試枠の競争率は、58倍という数字が記録されています。  
高槻キャンパスには、開設時に設置された、アメリカ人彫刻家ジョージ・リッキー氏によるモニュメントがあります。



## 高槻ミュージックキャンパス

2010(平成22)年4月開設

高槻ミュージックキャンパスは、施設に防災機能を備えた社会貢献型都市キャンパス。  
西門の壁面には、佐賀県有田で作られたやきものの陶壁画「飛翔-関西大学から世界へ-」が飾られています。有田泉山の素材を彫刻し、現代の技法によって多彩な色とガラス釉を重ね、焼き上げられたもので、明日へと飛び立つ若い命と創造力を表現しています。



## 堺キャンパス

2010(平成22)年4月開設

堺キャンパスは、堺市立商業高等学校・第二商業高等学校校地を利用した堺市の大学等高等教育機関誘致事業コンペティションに、学校法人関西大学が提案した企画案(学部設置等)が採択され、開設しました。  
キャンパスの各所には、今も商業高校時代の校歌が刻まれた石碑や卒業記念碑、記念樹などが残されています。



さらに詳しい情報は

年史編集室 特設サイト

KANSAI UNIVERSITY  
CAMPUS GUIDE MAP



Q 関西大学出身として初の学長は?

### 「岩崎卯一先生」像

除幕:1976(昭和51)年11月  
A 関西大学専門部法律学科出身の岩崎卯一は、3期にわたって学長を務めた人物。戦後の混乱期中、「関大ルネッサンス」を宣言し、大学再建の指導理念を提唱しました。  
胸像は当時、南向きでしたが、胸像前に以文館が建設され、2012年、東向きに変えられました。

### 「泊園書院址」記念碑

「泊園書院」は、江戸時代後期に大阪で開かれた漢学塾。  
戦後、泊園書院の院主・藤澤南岳が所持していたコレクションが「泊園文庫」として関西大学に寄贈され、東西学術研究所や泊園記念会を設立。関西大学の知的ルーツの一つになっています。

Q 関西大学の創立者は?

### 「児島惟謙先生」像

除幕:1965(昭和40)年11月、制作:今村久兵衛  
A 関西法律学校は、大阪控訴院長だった児島惟謙ら12人の創立者によって開校されました。  
児島惟謙は、大津事件で大審院長として司法権の独立を守った人物。関西大学では、当時児島惟謙が示した思想や行動「正義を権力より護れ」を建学の精神として掲げています。

Q 正門は元々以文館にあった?

### 正門「関西大学」門標

A 1952(昭和27)年に今の位置に移るまでは、以文館の下をくぐり抜ける坂道の手前に正門がありました。  
門標の「**關**西大學」の文字は、中国唐代の書家、顔真卿が書いた碑文から集字されたものです。



# 新入生のためのお役立ちマップ

# 関西大学キャンパスガイド

## 2020

### 千里山キャンパス

**学部** 法学部・文学部・経済学部・商学部・社会学部・政策創造学部・外国語学部・システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部

**研究科** 法学研究科・文学研究科・経済学研究科・商学研究科・社会学研究科・理工学研究科・外国語教育学研究科・心理学研究科・東アジア文化研究科・ガバナンス研究科

**専門職大学院** 法科大学院・会計専門職大学院

**総合図書館**

- 218万冊を超える図書や雑誌の閲覧、貸出、複写
- 各種データベースや電子ジャーナル・電子書籍の利用
- 閲覧室の利用、他キャンパス図書館の資料取り寄せ

グループ学習のための図書ラウンジ・コモンズがあります！

**キャリアセンター**  
(新関西大学会館北棟3F)

**キャリアセンター理工系事務室**  
(第4学舎1号館2F)

- 就職・進路に関する相談
- 就職情報資料の閲覧
- 進路選択・就職活動支援行事開催の案内

就職・進路のことならこちらにお任せ！

**保健管理センター**  
(新関西大学会館北棟4F)

- 定期健康診断(毎年4月に実施しています。必ず受診してください)
- 健康診断証明書の発行(当該年度の定期健康診断の受診が原則)
- 診療・健康相談

※診療所受診の際には、健康保険証を持参してください。

**学生相談・支援センター**  
(新関西大学会館北棟1F)

- 総合相談
- 障がいのある学生に対する修学支援

**国際部**  
(第2学舎1号館2F)

- 留学・国際協力・国際交流に関する相談、資料の閲覧
- 海外派遣プログラムの実施、留学ガイダンスの開催
- さまざまな外国語学習プログラム・異文化交流イベントの実施(Mi-Room)

国際部を活用してグローバルな感覚を身に付けよう！

**エクステンション・リードセンター**  
(第3学舎3号館2F)

- 各種資格取得に向けた講座の開催
- 国家試験対策講座の開催
- 就職関連講座の開催

※IELTS<sup>TM</sup>、TOEFL<sup>®</sup>・TOEIC<sup>®</sup> L&R対策コースや公務員試験対策など幅広く講座を開講しています！



凧風館1Fには「コラボレーションコモンズ」もあります！

修学上の手続きや相談はこちらへ！

食堂、購買店、カフェ

**学生センター**  
(凧風館1F・新凱風館1F)

- 学生生活、課外活動、奨学金などについての各種相談
- ボランティア活動、ピアサポート活動についての各種相談
- 体育会のクラブ活動・スポーツ振興に関する支援や相談

**ITセンター(円神館)**

- パソコン、プリンタのオープン利用
- 持込パソコンなどの設定・利用相談

◀KU Wi-Fi

[kuwifi]という名前の電波が確認できる場所で利用できます。全てのキャンパスで利用できます。詳しくはITセンターのウェブサイトをご参照ください。

**教務センター(第2学舎1号館1F)**

- 履修相談
- 試験・成績に関する相談
- 住所などの変更手続き・学生証の再発行

※大学での履修登録は高校までの履修方法とは大きく異なります。履修ガイダンスなどに参加し、分からないことがあれば教務センターに問い合わせてみましょう。(法科大学院は、以文館・法科大学院オフィスへ)

**教職支援センター(第2学舎1号館1F)**

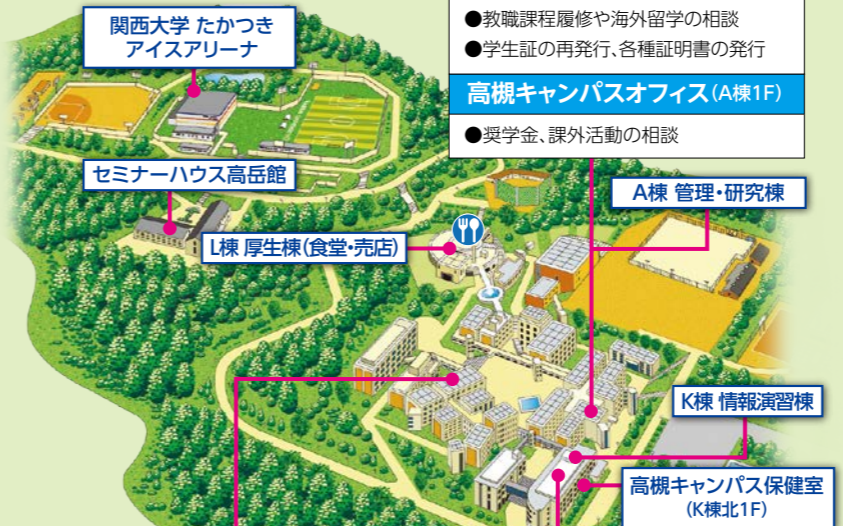
- 学割証の発行
- 教職課程履修、各種資格取得に関する相談
- 各種証明書の発行

「関西大学通信」は広報課で発行しています！

**広報課**  
(関西大学会館1F)

### 高槻キャンパス

総合情報学部  
総合情報学研究科



**総合情報学部オフィス(A棟1F)**

- 履修相談
- 定期試験に関する問い合わせ
- 教職課程履修や海外留学の相談
- 学生証の再発行、各種証明書の発行

**高槻キャンパスオフィス(A棟1F)**

- 奨学金、課外活動の相談

**スタジオ棟(C棟)**

- PC教室、スタジオ
- MonoLab(総情工房)
- 学生サービスステーション

1F:機材貸出  
3F:PC利用相談

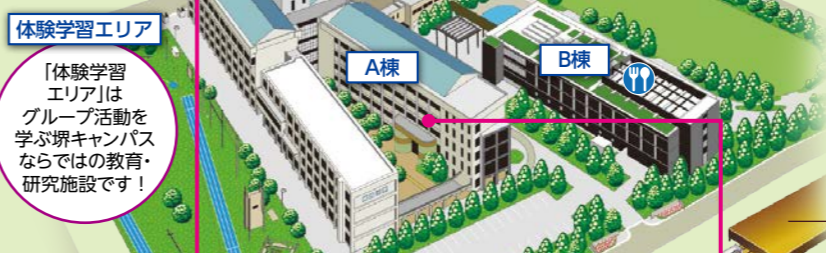
**キャリアセンター**  
高槻キャンパス分室(K棟1F)

- 就職・進路に関する相談
- 就職情報資料の閲覧
- 進路選択・就職活動支援行事開催の案内

エクステンション・リードセンターの講座の受付も行っています。  
※本学学生(総合情報学部・総合情報学研究科)に限る。

### 堺キャンパス

人間健康学部  
人間健康研究科



「体験学習エリア」はグループ活動を学ぶ堺キャンパスならではの教育・研究施設です！

**キャリアセンター**  
堺キャンパス分室(A棟2F)

- 就職・進路に関する相談
- 就職情報資料の閲覧
- 進路選択・就職活動支援行事開催の案内

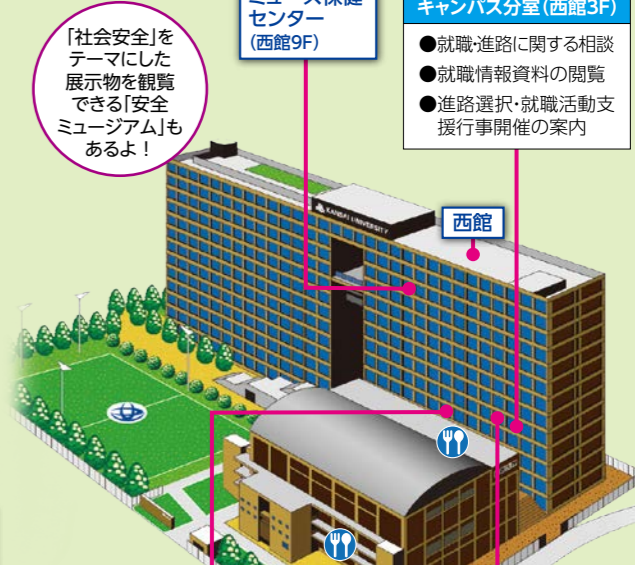
エクステンション・リードセンターの講座の受付も行っています。  
※本学学生(人間健康学部・人間健康研究科)に限る。

**堺キャンパス事務室(A棟1F)**

- 履修相談
- 定期試験に関する問い合わせ
- 教職課程履修や海外留学の相談
- 学生証の再発行、各種証明書の発行
- 学生生活、課外活動、奨学金などについての各種相談

### 高槻ミューズキャンパス

社会安全学部  
社会安全研究科



「社会安全」をテーマにした展示物を観覧できる「安全ミュージアム」もあるよ！

**キャリアセンター**  
高槻ミューズキャンパス分室(西館3F)

- 就職・進路に関する相談
- 就職情報資料の閲覧
- 進路選択・就職活動支援行事開催の案内

**エクステンション・リードセンター**  
高槻ミューズキャンパス分室(西館3F)

- TOEIC<sup>®</sup> L&R対策や各種資格取得に向けた講座の開催
- 公務員講座の開催
- 就職関連講座の開催

**ミューズオフィス(西館2F)**

- 履修相談
- 定期試験に関する問い合わせ
- 教職課程履修や海外留学の相談
- 学生証の再発行、各種証明書の発行
- 学生生活、課外活動、奨学金などについての各種相談

### 梅田キャンパス



**梅田キャンパス事務室(2階)**

- 起業支援拠点「スタートアップカフェ大阪」

**キャリアセンター梅田オフィス(5階)**

- 就職・進路に関する相談
- 就職情報資料の閲覧
- 進路選択・就職活動支援行事開催の案内



# 2020年度 新任教員紹介

2020年4月から、関西大学の専任教育職員となった32人のプロフィールと皆さんへのメッセージを掲載します。

法学部

**池田 愛** 准教授  
【専門分野】民事訴訟法  
■趣味・特技など ピアノ、バイオリン  
■学生に向けたメッセージ 皆さんと共に学んでいきたいです。

**植村 新** 准教授  
【専門分野】労働法  
■趣味・特技など 読書、散歩  
■学生に向けたメッセージ 自分が抱いた疑問、面白いと感じたことを大切にしてください。

**吉沢 晃** 准教授  
【専門分野】国際政治経済学、EUの政治経済  
■趣味・特技など 海外旅行、海辺の散歩  
■学生に向けたメッセージ 勉強と学問の違いについて一緒に考えていきましょう。

文学部

**黒木 貴一** 教授  
【専門分野】自然地理学  
■趣味・特技など 博物館・資料館巡り  
■学生に向けたメッセージ 自らの力で社会を泳げる人になってください。

**田中 潤一** 教授  
【専門分野】教育哲学  
■趣味・特技など 音楽鑑賞、フルート演奏  
■学生に向けたメッセージ 充実した学生生活を送ってください。

**石津 智大** 准教授  
【専門分野】神経美学、芸術心理学、認知神経科学  
■趣味・特技など ロッククライミング、美術展観賞  
■学生に向けたメッセージ 他人に優しく、自分に優しく、学生生活がんばってください。

**官田 光史** 准教授  
【専門分野】日本近現代史、政党史  
■趣味・特技など 音楽鑑賞、散歩  
■学生に向けたメッセージ 考える楽しさをお伝えできるよう、がんばります。

**岸本 理恵** 准教授  
【専門分野】日本平安文学、文献書誌学  
■趣味・特技など アウトドア  
■学生に向けたメッセージ 文学の奥深さを一緒に楽しみましょう。

文学部

**水野 友晴** 准教授  
【専門分野】日本の思想、宗教、哲学など  
■趣味・特技など 街かど散歩、読書  
■学生に向けたメッセージ まずは何でもやってみよう！

**平出 喜代恵** 助教  
【専門分野】カント、応用倫理学  
■趣味・特技など 旅行  
■学生に向けたメッセージ 「学問が私を変えていく」経験をしてください。

**吉川 和希** 助教  
【専門分野】東洋史、近世ベトナム史  
■趣味・特技など 将棋、史跡巡り  
■学生に向けたメッセージ いろいろなことに興味を持ちましょう。

経済学部

**甲斐 成章** 教授  
【専門分野】中国経済  
■趣味・特技など スポーツ観戦、映画鑑賞、家庭菜園  
■学生に向けたメッセージ 洞察力と行動力を身に付けましょう。

**原 拓志** 教授  
【専門分野】経営組織論、組織イノベーション論  
■趣味・特技など 音楽・美術鑑賞、旅行  
■学生に向けたメッセージ 自ら情報を集め、考え、行動する力をつけましょう。

**佐伯 靖雄** 准教授  
【専門分野】経営戦略論、技術経営論  
■趣味・特技など 原稿の早書き  
■学生に向けたメッセージ 大学生活では一生の友達を見つけてください。

社会学部

**松下 慶太** 教授  
【専門分野】インターネット・コミュニケーション  
■趣味・特技など 旅、コーヒー  
■学生に向けたメッセージ 好奇心のままにBe Playful!

**土屋 敦** 准教授  
【専門分野】福祉社会学、医療社会学、子ども社会学  
■趣味・特技など 温泉巡り、クラシックギター  
■学生に向けたメッセージ 人生の中で大学時代が一番自由な時間が取れる期間です。ぜひいろいろなチャレンジをしてみてください。

政策創造学部

**吉川 大介** 准教授  
【専門分野】ファイナンス  
■趣味・特技など 読書、映画鑑賞  
■学生に向けたメッセージ 充実した学生生活を過ごしてください。

外国語学部

**Matt Lucas** 准教授  
【専門分野】応用言語学、第二言語習得  
■趣味・特技など 音楽鑑賞  
■学生に向けたメッセージ 一緒に楽しく学びましょう。

人間健康学部

**種橋 征子** 准教授  
【専門分野】高齢者福祉、ソーシャルワーク、福祉経営  
■趣味・特技など 神社、美術館巡り  
■学生に向けたメッセージ 専門は高齢者福祉です。よろしくお願いたします。

総合情報学部

**小柳 和喜雄** 教授  
【専門分野】教育方法学、教育メディア  
■趣味・特技など 旅行、スポーツ観戦  
■学生に向けたメッセージ さまざまな人と出会い、何かに貢献できる自分を見つけましょう。

**堀口 由貴男** 教授  
【専門分野】システム工学、知能情報学  
■趣味・特技など 読書、サイクリング  
■学生に向けたメッセージ 好奇心は成長の源。学びを楽しみましょう！

**佐々木 恭志郎** 准教授  
【専門分野】認知心理学  
■趣味・特技など 最近ではカメラです  
■学生に向けたメッセージ 何事も気楽に楽しみましょう！

**長谷 海平** 准教授  
【専門分野】映像メディア学  
■趣味・特技など 散歩  
■学生に向けたメッセージ 高槻キャンパスでお待ちしております。

**山西 良典** 准教授  
【専門分野】文化芸術計算機科学、エンタテインメントコンピューティング  
■趣味・特技など 作曲、漫画、カードゲーム  
■学生に向けたメッセージ 世界中の人たちを楽しませる研究を一緒にしましょう！

社会安全学部

**伊藤 大輔** 准教授  
【専門分野】自動車衝突安全、衝撃生体力学、事故分析  
■趣味・特技など バレーボール  
■学生に向けたメッセージ 将来に向けて大学でさまざまな体験をしてください！

システム理工学部

**本管 正嗣** 准教授  
【専門分野】物理教育  
■趣味・特技など 読書、映画鑑賞  
■学生に向けたメッセージ 何が正解か、納得するまで考えましょう。

**上原 悠慎** 助教  
【専門分野】数理統計学  
■趣味・特技など 旅行  
■学生に向けたメッセージ よく学び、よく遊びましょう。

**Emmanuel Ayedoun** 助教  
【専門分野】知的対話システム、学習支援システム  
■趣味・特技など サッカー観戦、異文化交流  
■学生に向けたメッセージ 「しなやかにしたたかに」共に成長していきましょう。

**山本 真人** 助教  
【専門分野】物性物理学(実験)  
■趣味・特技など 映画、海外ドラマ鑑賞  
■学生に向けたメッセージ 興味を持ったことをとことんつきつめてください。

環境都市工学部

**北岡 貴文** 准教授  
【専門分野】地盤リスク工学  
■趣味・特技など 英会話、旅行、スポーツ  
■学生に向けたメッセージ 時代の変化に適応できる力を身に付けましょう！

化学生命工学部

**石田 斉** 教授  
【専門分野】錯体化学、光化学、生体機能関連化学  
■趣味・特技など 音楽鑑賞、温泉  
■学生に向けたメッセージ 自分の得意なところを伸ばしていきましょう。

**曾川 洋光** 准教授  
【専門分野】有機化学、超分子化学、高分子化学、材料科学  
■趣味・特技など バスケット、ランニング  
■学生に向けたメッセージ かけがえのない時間を、有意義に過ごしてください。



# 学部・研究科ピックアップ

## 法学部／法学研究科

### 学問の自由

大学生は、「教育を受ける権利」(日本国憲法26条)を享受するだけでなく、「学問の自由」(同23条)の主体となります。これが、高校生までとの大きな違いです。大学は、専門学校とも異なり、出来合の知識を分かりやすく伝え、授けるための場ではなく、研究者である教員と学生とが共に新たな知を産み出し、育むための場で、そのための自由が、「学問の自由」です。受験勉強から解放されたのですから、「単位のため、就職のため、資格のため」といったことに囚われず、好奇心の赴くままに勉強してください。それを「楽しい」と感じたあなたは、「学問」の入り口に立っています。そういう時が早く訪れることを願っています。(学部長 小泉良幸教授)

## 政策創造学部／ガバナンス研究科

### 出会いと政策学 ― 新入生の皆さんへ

10年前、北海道のある町で出会いがありました。「最初から大きなことを、まちづくりという枠で考えず、ここに暮らす私たちが楽しいと思えることをやっています」。勇んで地域活性化の調査を行う私を、まるでいなすかのような事業者の言葉でした。それは政策学の意味を再考させる、まさに出会いでした。広い社会をまわってみるべきです。実地であれ、書物であれ、出会い、発見があるでしょう。人の心を感じ取り、政策って誰のため、何のためにあるのか、謙虚に多面的に、共に学んでいきましょう。(学部長 小西秀樹教授)

## 文学部／文学研究科 東アジア文化研究科

### 御入学おめでとうございます

新入生の皆さんは、希望に胸をふくらませ入学してこれたと思います。キャンパスも桜花爛漫の季節を迎え、華やいだ雰囲気のもとで新生活が始まります。在学生の皆さんも学内を明るく感じる季節だと思えます。

ただ、いつまでも春に浮かれているはいけません。大学生活を有意義に過ごすための心得は「自律」です。自分で考え、目標を定め、それを実現していくことが肝要です。

新年度は、現実をみすえ将来や就職のことを考え、新たな段階に進む時期です。(学部長 原田正俊教授)

## 外国語学部／外国語教育学研究科

### 変化は・・・

入学おめでとうございます。教職員一同、これから皆さんと一緒に学んでいくことを、とても楽しみにしています。

大学生活は大きな変化を体験する時です。変化は、それを恐れるものには“threatening”に映ります。希望を持って立ち向かうものには、“encouraging”に見えます。そして自信を持って対応するものには、“inspiring”なものにさえ見えてきます。新入生の皆さんには、変化が後者2つのように見えるよう、願って止みません。

(学部長 竹内理教授)

## 経済学部／経済学研究科

### 大学生生活の目標を考えてみよう

新入生の皆さん、関西大学へのご入学おめでとうございます。新しい生活で戸惑うことも多いかもしれませんが。まずは授業にしっかりと出席し、一つ一つのことを着実にを行うようにしてみてください。次第に新しい生活にも馴染んでくると思います。

次に、大学生活で特に取り組んでみたいことを決め、この春学期から始めてみてはどうでしょうか。4年間の大学生活で自由になる時間は意外と少ないものです。人生の中でも大きく成長できるこの時期を有効に利用するためにチャレンジしてみてください。(学部長 野坂博南教授)

## 人間健康学部／人間健康研究科

### 新入生の皆さんへ

ご入学おめでとうございます。人間健康学部は今年、創設10周年を迎えました。これを機に、本年6月にホームカミングデイ、9月に記念式典を開催します。

本学部は、体育学、社会福祉学およびユーマ学などによる総合的なアプローチによって、人間の「健康」と「健幸」を「こころ」「からだ」「くらし」の観点から探究する学部です。カリキュラムは多様で、幅広く学ぶことができます。充実した学びをスタートさせ、自ら考え、行動できる社会人として成長されることを願っています。

(学部長 浦井忠昭教授)

## システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部／理工学研究科

### VUCAの時代に生きる

私達はVUCA(Volatility(激動) Uncertainty(不確実性) Complexity(複雑性) Ambiguity(不透明性))と称される時代を迎えています。AIが生活の中に入り込み、サイバー空間、フィジカル空間という概念を生み、私たちの生き方を大きく変えようとしています。socialnative、Z世代と呼ばれる諸君はこの時代を先頭立って切り開くことが期待されています。

そのために、学びの中で科学的な真理を探究し活用する姿勢を身に付け、学生生活を通してしなやかな感性を育み、社会に貢献できる素養づくりに挑戦することを願っています。

(システム理工学部長 田實佳郎教授)

### 環境都市工学部新入生の皆さんへ

環境都市工学部の3学科は、人間生活と環境が調和した「まちづくり」の創造・再生を担う研究者や技術者の育成を目指しています。私たちの国土や資源は限られており、災害や資源枯渇などの環境変化に対応できる都市機能の構築や生活環境の維持が重要な課題となっています。新入生の皆さんが、これから入学する建築学科、都市システム工学科、エネルギー・環境工学科において、幅広い教養と専門的な知識を身に付け、都市や環境に関するさまざまな問題に対して、自ら創造的に考え、さらに行動できる社会人に成長することを願っています。

(環境都市工学部長 山本秀樹教授)

### 化学生命工学部新入生の皆さんへ

本学部は化学・物質工学科と生命・生物工学科からなり、硬いもの(金属)から軟らかいもの(生体)までを対象に、原子・分子レベルで「地球と人類に貢献する「ものづくり」」を研究・開発できる人材の育成を目指しています。また、グローバルに活躍できる人材を育成するためのプログラム、科学技術とビジネスを結びつけた教育プログラム、さらに「人に届く」関大メディカルポリマーによる未来医療の創出”プロジェクトも行っていきます。皆さんもきつとやりがいのある大学生活を送れることでしょう。

(化学生命工学部長 青田浩幸教授)

### 新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

このコーナーでは、各学部・研究科の活動やメッセージを掲載しています。

## 商学部／商学研究科

### 商学部新入生の皆さんへ

ご入学おめでとうございます。これから皆さんは4年間をかけて商学部でビジネスに関するさまざまな知識を吸収していきます。単に知識を得るだけでなく、その知識を基礎に将来の夢や展望を描き、その実現に向けて積極的に行動することが重要になります。商学部は、特徴あるカリキュラムを通じて、グローバル化やIT化に対応したビジネススキルを身に付け、実社会で活躍できるビジネスパーソンを育成することを目的としています。商学部への入学を起点として、自分らしく充実した大学生活をスタートしてください。(学部長 中馬道靖教授)

## 総合情報学部／総合情報学研究科

### 興味や関心を広く持ち

コンピュータおよびそのネットワークの出現は、時間、空間を越えて世界を繋ぎ、社会全体を変えつつあります。この変化は人工知能研究の進展によってさらに大きなものとなると予測されます。この大きな変化に対応していくためには、情報科学に関する知識はもちろんのこと、併せて社会や人間に関する知識が必要となります。当学部のカリキュラムは、情報に関連するさまざまな領域の科目より構成されています。皆さんが、自己の興味や関心を広げ、学んでいかれますことを期待しています。(学部長 桑原尚史教授)

## 社会学部／社会学研究科

### 35,000時間をいかに生きるか

ご入学おめでとうございます。今、スタートしたばかりの大学生活ですが、同時に卒業に向けてのカウントダウンも始まりました。これから過ごす約35,000時間は、膨大なようであつという間に過ぎ去ります。この自由な時間をどう過ごすかで、人生の選択肢も大きく変わってくると言えるでしょう。

社会学部では、皆さんが社会で生き抜くために不可欠な知識を、数多く修得することができます。何事にも主体的に取り組み、自己資源の有効配分を心掛け、どうか有意義な大学生活を送ってください。(副学部長 池内裕美教授)

## 社会安全学部／社会安全研究科

### 新入生の皆さん

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。社会安全学部および社会安全研究科は、社会の安全・安心について総合的に学ぶ、日本で初めての学部・研究科です。自然災害や社会災害に対する事前の備え、発災時に被害を最小限にする手立て、社会全体を災害に強いものに変えていく方策などを理論と政策の両面から学び、そして研究できます。

これらの活動を通して、皆さんが課題解決能力を高め、社会で活躍できる人材に育てられることを願っています。(学部長 高橋智幸教授)

## Attention 大学からの重要なお知らせ

### 2020年度春学期 学年暦 試験期間や休業期間などスケジュールを把握し、計画的に学生生活を送ってください。

月	学部	大学院	専門職大学院	留学生別科
4月	●学年始 春学期開始(1日) ●入学式(1日) ●新入生指導行事(1日～4日) ●春学期授業開始(6日)	●学年始 春学期開始(1日) ●入学式(2日) ●新入生指導行事(2日～4日) ●春学期授業開始(6日)	●学年始 春学期開始(1日) ●入学式(2日) ●オリエンテーション(2日～4日) ●春学期授業開始(8日)	●学年始 春学期開始(1日) ●春学期入学式(2日) ●オリエンテーション(1日～7日) ●春学期授業開始(8日)
6月	●大学昇格記念日(5日)			●日本語科目試験(2日、3日) ●大学昇格記念日(5日) ※休業日 ●日本語科目試験成績発表(9日)
7月	●春学期授業終了(22日) ●春学期試験(24日～31日)	●春学期授業終了(22日) ●春学期試験(30日)	●春学期授業終了(法務20日、会計・臨床心理22日) ●春学期試験(法務21日～29日、臨床心理30日)	●春学期授業終了(30日) ●春学期試験(31日、8月3日)
8月	●夏季休業(4日～9月20日)		●夏季休業(法務・会計1日～9月20日、臨床心理4日～9月20日)	●夏季休業(4日～9月20日) ●春学期成績発表(7日) ●日本語集中演習(21日～9月3日)
9月	●春学期成績発表 ●春学期卒業式(18日) ●秋学期入学式(総合情報学部)(18日) ●新入生指導行事(総合情報学部)(18日) ●春学期終了(20日) ●秋学期開始(21日) ●秋学期授業開始(21日)	●春学期成績発表 ●学位記(修士・博士)授与式(18日) ●秋学期入学式(文学研究科・理工学研究科・外国語教育学研究科・東アジア文化研究科)(18日) ●新入生指導行事(文学研究科・理工学研究科・外国語教育学研究科・東アジア文化研究科)(18日) ●春学期終了(20日) ●秋学期開始(21日) ●秋学期授業開始(21日)	●春学期成績発表 ●学位記(9月期専門職学位)授与式(18日) ●春学期終了(20日) ●秋学期開始(21日) ●秋学期授業開始(法務・会計・臨床心理21日)	●日本語集中演習成績発表(8日) ●春学期修了式(11日) ●春学期終了(20日) ●秋学期開始(21日) ●秋学期入学式(24日) ●オリエンテーション(23日～29日) ●秋学期授業開始(30日)

※詳細はインフォメーションシステム等で確認してください。



# 関大トピックス

## 関西大学公式ソーシャルメディアを利用しよう!

各ソーシャルメディアでは、大学ウェブサイトでは紹介しきれない最新ニュースやイベント情報など、さまざまなコンテンツを発信しています。関西大学のフォローになって、キャンパス情報を入手しましょう。

### Twitter (@UnivKansai)

大学に関連するニュース・情報をタイムリーに発信しています。緊急時の情報も補完的にお知らせしています。



### Facebook (@kansai.u)

大学のニュースやイベント情報、学生・教職員の活躍などを日々投稿しています。



### Instagram (@kansai\_university)

四季折々のキャンパス風景や施設、活躍する学生たちの写真を投稿しています。



### YouTube

#### (Kansai University Official Channel)

入学式・卒業式、研究紹介など、さまざまな動画コンテンツを公開しています。



### Googleストリートビュー

広大な千里山キャンパスのストリートビューが「Google Map」から閲覧できます。正門から各学舎・施設、小道や裏道まで網羅しており、学生たちが主な建物や施設を紹介しています。



## 学生スタッフ等募集のお知らせ

関西大学では、さまざまな部署や施設、行事等で学生スタッフ(アルバイト・ボランティア)が活躍しています。下記以外の学生スタッフを含め、募集告知はインフォメーションシステム「お知らせ」やポスターなどで随時お知らせします。

### 授業支援SA

より良い授業を行うための環境整備として、授業で使用するプロジェクター・AV機器の設置や利用補助、カードリーダーによる出欠調査などを行っています。

問い合わせ先 授業支援グループ  
csupport@ml.kandai.jp

### 入試広報学生スタッフ

高校生や保護者の大学見学時の対応(キャンパス案内など)、オープンキャンパス実施運営、入試広報冊子への取材協力など、学生の視点から関西大学の魅力を伝えています。

問い合わせ先 入試広報グループ  
電話:06-6368-1153

### ボランティアセンター学生スタッフ

関大生にボランティアを広めることを目的に、環境や地域支援など身近な問題への意識啓発やボランティア体験ツアーなども行っています。

問い合わせ先 ボランティア活動支援グループ  
電話:06-6368-1229

### 国際協力学生スタッフ(icvss)

国際協力に関する調査などを行い、それらに関するさまざまなイベントを開催し、関大生に国際協力・国際貢献への関心を広げるために活動を行っています。

問い合わせ先 国際連携グループ  
kansai-u1886@ml.kandai.jp

### ピア・コミュニティ

ピア・サポート活動(学生による学生の支援)を実践する9つのコミュニティがあります。教職員のバックアップのもと、さまざまなサポートプログラムを企画・運営しています。

問い合わせ先 ボランティア活動支援グループ  
電話:06-6368-1229

### レジデント・アシスタント(RA)

国際学生寮で留学生と共に生活し、留学生の日常生活のサポートや、各寮での交流イベントを企画・実施しています。

問い合わせ先 国際教育グループ  
国際プラザグループ  
residence@ml.kandai.jp

よもやまばなし  
関大人

## 四方山話 ◆「マナーを通じて良き人間関係を築く」

学生生活  
支援グループ 明原 渡



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。関西大学の学歌は「自然の秀麗 人の親和」から始まります。この歌詞のとおり、緑が茂る自然豊かなキャンパスで、人々が親しみ、心を通い合わせ、良き人間関係を育み、長い歴史と伝統を培ってきたのが関西大学です。大学生活では、ゼミ活動、クラブ活動、アルバイトなど、今まで以上に活動範囲が広がるなか、良き人間関係の形成に大切な要素の一つとして、「マナーを守ること」を挙げたいと思います。

マナーとは何でしょう。マナーとは礼儀作法であり、思いやりです。私

は、マナー違反とは自分のことだけを考え、相手のことを考えていないが故の行為だと思えます。つまり、「マナーを守ること」は「相手を思いやること」です。マナーを向上するためには、相手の立場に立ち、相手の気持ちを理解できるかどうかが重要となり、日々、マナーを守り続けることは、人を思いやる心を訓練することになります。

学生の皆さんには、この関西大学で、マナーを通じて、相手の気持ちを考え、理解する習慣をつけることで、より良い人間関係を築いていただきたいと思います。そして、爽やかな学生生活を過ごされることを願っています。

## 編集後記

2020年4月号(Vol. 482)では、「マナーについて考えてみよう」と題して、特集を組みました。マナーは日本語では「行儀」のことでしょうか?歩きながらモノを食べることはお行儀が悪い。「マナー違反」です。たいていの場合、マナーが悪いからと言って罰則はありません。罰則があるのは「ルール違反」の場合です。授業の途中で教室を出たり入ったりすることは、マナー違反です。学則でそれを禁止すると「ルール違反」になります。規則を作る前に、「お行儀が悪いから止めておく」ことが、心地よい生活の原則かもしれません。

(広報委員・経済学部教授 坂根 宏一)



## 関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日:2020年4月1日  
発行:関西大学広報委員会  
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35  
電話:06-6368-1121(大代表)

※役職・資格等は取材時。